

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時に業務を継続できるよう、法人・事業所としての体制や取り組みについて、繰り返し見直しが必要である。	安心・安全な暮らしを提供できるよう、災害対策を強化する。	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な課題を見つけられるよう、様々な場面を想定し、定期的にシミュレーションを実施する。 ・利用者毎の避難介助について、きめ細かな手順や留意点をチームで共有する。 ・災害対策について、他部門との情報交換を行いながら、見直し検討を行う。 	12か月
2	2 3 19 20 29 49	新型コロナウイルス感染症対策として、活動を制限してきた。家族交流や地域の一員としての活動がほとんどできていない。	外出や交流の機会を設け、コロナ禍前の当たり前の暮らしを少しずつ取り戻し、心身の安定や生活意欲の向上を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナに関する最新情報を共有し、正しい理解の基、感染対策を徹底する。 ・改めて、理念や目標に照らしながら『暮らしのあり方』を考える。 ・地域の流行状況を把握し、タイミングを逃さず外出を支援したり、ご家族・地域の方がホームを訪れる機会をつくる。 ・本人の思いを家族等と共有しながら、今後の暮らしについて一緒に考える時間をつくる。 	12か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。